

2022年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年4月8日

上場会社名 株式会社コックス 上場取引所 東
 コード番号 9876 URL http://www.cox-online.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)三宅 英木
 兼 デジタル推進本部長
 問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名)柳澤 愛 (TEL)03(5821)6070(代)
 定時株主総会開催予定日 2022年5月24日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2022年5月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期の連結業績 (2021年3月1日～2022年2月28日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期	13,276	△18.6	△872	—	△832	—	△1,370	—
2021年2月期	16,309	△4.8	△691	—	△594	—	549	—

(注) 包括利益 2022年2月期 △1,361百万円 (—%) 2021年2月期 △264百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年2月期	△49.65	—	△20.59	△7.5	△6.6
2021年2月期	19.89	19.88	7.30	△4.7	△4.2

(参考) 持分法投資損益 2022年2月期 —百万円 2021年2月期 —百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年2月期	9,454	5,933	62.7	214.76
2021年2月期	12,698	7,393	58.2	267.66

(参考) 自己資本 2022年2月期 5,929百万円 2021年2月期 7,389百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年2月期	△2,530	△33	△0	2,078
2021年2月期	715	1,920	0	4,629

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年2月期	—	—	—	0.00	0.00	—	—	—
2022年2月期	—	—	—	0.00	0.00	0	—	—
2023年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00		—	

3. 2023年2月期の連結業績予想 (2022年3月1日～2023年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
通期	15,200	14.5	10	—	40	—	△120	—	△4.35	

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）: 無
 新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年2月期	27,711,028 株	2021年2月期	27,711,028 株
② 期末自己株式数	2022年2月期	99,758 株	2021年2月期	105,576 株
③ 期中平均株式数	2022年2月期	27,609,282 株	2021年2月期	27,604,618 株

(参考) 個別業績の概要

1. 2022年2月期の個別業績（2021年3月1日～2022年2月28日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期	13,271	△18.6	△877	—	△823	—	△1,362	—
2021年2月期	16,306	△4.8	△694	—	△592	—	550	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期	△49.33	—
2021年2月期	19.96	19.94

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2022年2月期	9,436		5,861		62.1	212.17		
2021年2月期	12,688		7,381		58.1	267.20		

(参考) 自己資本 2022年2月期 5,858百万円 2021年2月期 7,376百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. 個別財務諸表	15
(1) 貸借対照表	15
(2) 損益計算書及び包括利益計算書	17
(3) 株主資本等変動計算書	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(当連結会計年度の経営成績)

当期の連結業績は、売上高132億76百万円（前年同期比81.4%）、営業損失8億72百万円（前年同期は営業損失6億91百万円）、経常損失8億32百万円（前年同期は経常損失5億94百万円）、マスク及びマスク関連商品の取り扱いを中止したことによる特別損失を3億70百万円計上した結果、親会社株主に帰属する当期純損失は13億70百万円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純利益5億49百万円）となりました。

また、国内事業単体業績は、売上高132億71百万円（前年同期比81.4%）、営業損失8億77百万円（前年同期は営業損失6億94百万円）、経常損失8億23百万円（前年同期は経常損失5億92百万円）、当期純損失は13億62百万円（前年同期は当期純利益5億50百万円）となりました。

当連結会計年度（2021年3月1日～2022年2月28日）におけるわが国の国内景気は、前年度に続き新型コロナウイルス感染症拡大により緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が繰り返し発動される中で、厳しい状況が続きました。9月末に緊急事態宣言が解除され、経済活動の正常化が徐々に進行する一方で、1月に入ってから再び感染拡大が始まり、その終息の目途が立たない中で、先行き不透明な状況が続いております。

当社は、5月25日の株主総会において、新体制がスタートし、新たに「Beautiful Life Innovator」企業へと生まれ変わることを目指し、「新生活提案力」を武器として変化と進化を続けるため、事業構造改革を行い、再成長に向けた取組みを開始しました。

事業構造改革の取組みの一つ目は、基幹ブランドのikkaにおいて、お客さまニーズの変化に対応するため、当第1四半期においてライフスタイル雑貨を導入した「ライフスタイルショップ」の実験を4店舗で行い、その後、7月30日に東小金井店をLBCの雑貨・グリーン・香りとikkaのアパレルを融合した「ライフスタイルショップ」としてリニューアルオープンをし、来期のikka店舗の新しい姿となる基礎を作りました。

また、当社商品の認知度向上と新たな客層の取り込みを図るために、著名タレントとタイアップした雑誌掲載を10月、11月に実施をいたしました。その結果、緊急事態宣言が解除された以降の既存店の売上高前年比は、10月度97.8%、11月度109.4%、12月度115.7%、1月度115.5%と回復基調となりました。

二つ目の取組みとして商品面においては、景況感の厳しい中で、月度別の仕入計画の見直し、バーゲン時期のプロモーションの変更、海外ダイレクトソーシングの拡大等に取組み、売上総利益率は、57.4%と前年から5.6ポイント増加し、棚卸在庫についても前年比86.5%と削減いたしました。また、多様化するお客さまのニーズに対応し、7月には肌に触れるとひんやり冷たい「超冷感」シリーズの発売や10月にはワークシーンからデイリーにも使える新シリーズとして、着心地もお手入れも「ラク」がキーワードの「RAKU楽WORK」シリーズを発売いたしました。また、1月には「ハレの日」だけの着用に限らず、仕事や学校行事などでも着こなしが可能なセレモニー商品の発売など、お客さまニーズに対応した商品の発売を行って参りました。

三つ目の取組みとしてコスト構造改革においては、人件費・設備費などの固定費の削減を図り、生産性の向上を図るために、SmartHR（労務管理システム）の導入を行い年末調整のペーパーレス化やRFIDを活用した棚卸を全店舗に拡大するなど後方業務の効率化を進めて参りました。また、1月には、新POSレジの導入を全店完了し、キャッシュレス化に対応した自社決済端末を導入することによる決済手数料の削減等に取り組めました。その結果、販売費及び一般管理費につきましては、前年から6億54百万円の削減となりました。

店舗展開においては、24店舗の不採算店舗の閉店を行ったことにより、期末店舗数は188店舗となりました。

四つ目の取組みとしてEC事業の拡大においては、Web広告の強化による新規会員獲得の増加やDtoCブランドの強化を図る一方で、専門人材の確保・育成に取り組んで参りました。

また、公式アプリ会員の入会促進を図るためのアプリの改修、公式アプリへの集客や再訪問を促進するためのCOINsの導入などを行って参りました。

（SDGsに対する取組み）

当社は、経営理念にある「お客さまのファッションライフやライフスタイルを彩る、本質的な豊かさ」を実現するため、2018年10月よりSDGs委員会を立上げ、事業活動を通じて「お客さまと共に」社会課題を解決していくための活動を開始いたしました。

当連結会計年度でも引き続き、「働きがい・働き方」「街づくり」「環境保全」の大きな3つの柱で活動を実施いたしました。

「働きがい・働き方」のテーマとしては、本社のテレワークの促進や、部下のライフワークバランスを尊重し、キャリアを応援するリーダーとしてイクボスの育成を図り、イオン株式会社主催のダイ満足アワードにて、4年連続イクボス賞を受賞いたしました。引き続き、成果を残しつつ、従業員の幸せを考えながらワークライフバランスの取組みを進めて参ります。

「環境保全」については、3月に林野庁が推進する暮らしに日本の木を取り入れるプロジェクト「ウッド・チェンジ・プロジェクト」に賛同し、国産木材の利用拡大に向けての取組み「WOOD WORK LAB.」を「ikka」「LBC」にて行いました。当社では、SDGsの取組みの一環として、サステナブルで環境にやさしい素材を使用した商品開発を進めており、この取組みを行うことで商品を通して「日本の木」を使用する必要性を伝えていきました。

また、レンチング社の環境に配慮した素材「LENZING™ EcoVero™」を使用した商品やオーガニックコットンを使用した商品の開発に取り組んで参りました。

更には、物流センターから商品を店舗に納品する配送便の回数を毎日配送から週2回から3回配送に変更し、二酸化炭素排出量の削減に取り組んで参りました。

来期においても引き続き業績を向上させながら社会貢献につながる取組みを拡大させ、持続可能な開発目標の達成に向けて、様々な取組みを継続して参ります。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産・負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ32億43百万円減少し、94億54百万円となりました。増加の主な内容は、ソフトウェアが1億25百万円増加したこと等によるものであり、減少の主な内容は、現金及び預金が25億51百万円、商品が2億95百万円減少したこと等によるものです。当連結会計年度末の負債は、前連結会計年度末に比べ17億82百万円減少し、35億21百万円となりました。増加の主な内容は、流動負債その他の中に含まれている設備未払金が1億12百万円増加したこと等によるものであり、減少の主な内容は、支払手形及び買掛金ならびに電子記録債務が3億84百万円、未払法人税等が3億37百万円、未払消費税等が2億86百万円、減少したこと等によるものです。

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末に比べ14億60百万円減少し、59億33百万円となりました。減少の主な内容は、利益剰余金が13億70百万円、その他有価証券評価差額金が1億57百万円減少したこと等によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末と比較し25億51百万円減少し、20億78百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により使用した資金は、25億30百万円（前期は7億15百万円の収入）となりました。その主な内訳は、棚卸資産の減少による収入2億95百万円がある一方、税金等調整前当期純損失12億15百万円の計上及び、仕入債務の減少3億84百万円、法人税等の支払3億59百万円、未払費用の減少3億35百万円等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は、33百万円（前期は19億20百万円の収入）となりました。その主な内訳は、差入保証金の回収による収入2億24百万円がある一方、無形固定資産の取得による支出1億38百万円、その他82百万円等の支出によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果減少した資金は、自己株式の取得によるものです。

(4) 今後の見通し

今後の見通しといたしましては、過去2年間で発生した新型コロナウイルス感染症拡大による店舗の休業や営業時間の短縮のような大規模な社会的活動の制限が発生することを想定しておりません。しかしながら、新型コロナウイルスの変異株の感染拡大の影響が懸念され、先行きは不透明な状況が続くものと思われまます。

そうした環境下において、柔軟にそして迅速に変化に対応していくために、「ブランド力強化・MD改革による荒利率の改善」「EC運営改善・D to C強化によるEC売上の拡大」「売り方改革・売場改革による店舗売上の回復」を重点施策に掲げ業績の回復に取り組んで参ります。

「ブランド力強化・MD力強化による荒利率改善」については、ikkaブランド力の強化を図るため、ファミリー・カップル・ライフグッズをコンセプトに競争他社との差別化を明確にするとともに、アパレルとインテリア雑貨・グリーン・香りの雑貨を融合したライフスタイル化を推進して参ります。また、商品面においては、OEM先の集約や直買・直商流の更なる推進を図ることにより荒利率の改善を図って参ります。

「EC運営改善・DtoC強化によるEC売上の拡大」については、専門人材の強化や既存ブランドに加え新たに快眠ブランドを開発・ローンチし、拡大して参ります。更には、自社EC運営基盤強化のためにサイトの再リニューアルを計画し検索機能やクーポン・ポイント機能の改善を進め、お客さまの利便性の向上に努めるとともに、メルマガ経由の自社会員の売上拡大を図るためのMAツールの導入も進めて参ります。

「売り方改革・売場改革による店舗売上の回復」については、正価販売売上の拡大やセール期間中の売り方の大幅な見直しを継続して行っており、販売什器の導入により店内の在庫密度を高めることにより、売上及び売上総利益率の向上を図って参ります。

2023年2月期は、当期以上に消費環境や生活様式が大きく変わることが予測されます。当社は変化に迅速に対応し、お客さまから支持していただけるブランド・会社へと成長させることで、事業構造を改革して参ります。

(新型コロナウイルス感染拡大によるリスク情報)

新型コロナウイルス変異株による感染拡大の影響により、アジア各地からの商品調達において調達遅延による販売機会の減少や調達方法の変更によるコスト増加が発生し、収益に影響を与える可能性があります。

また、日本国内においては、当社が出店している商業施設の休業や営業時間の短縮の地域拡大などの大規模な社会的制限が発生することは想定・反映しておりません。

今後、景気動向、個人消費への影響は大きく変動する可能性があり、当社の事業及び業績に悪影響を及ぼす可能性があります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、前期に営業キャッシュフローがプラスになったものの、当期はマイナスとなり、また、7期連続して営業損失を計上しており、現時点において継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象または状況が存在しています。しかしながら、当期末の資金（現金及び預金の合計）残高が20億78百万円あり、金融機関との当座貸越契約及び当期末にて保有している投資有価証券等により、機動的に資金調達を行っていくことで、当面の間の運転資金及び投資資金が十分に賄える状況であり、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準を採用しております。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当連結会計年度 (2022年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,629,720	2,078,337
売掛金	35,808	24,087
売上預け金	506,390	376,564
たな卸資産	2,197,718	1,901,962
未収入金	118,548	212,640
その他	92,214	86,401
貸倒引当金	△238	△249
流動資産合計	7,580,162	4,679,745
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,718,553	2,500,294
減価償却累計額	△2,576,513	△2,410,743
建物及び構築物(純額)	142,040	89,550
工具、器具及び備品	206,827	238,398
減価償却累計額	△193,785	△152,866
工具、器具及び備品(純額)	13,042	85,531
有形固定資産合計	155,082	175,081
無形固定資産		
ソフトウェア	33,545	159,319
無形固定資産合計	33,545	159,319
投資その他の資産		
投資有価証券	2,882,842	2,656,337
長期前払費用	11,088	12,120
差入保証金	2,036,612	1,773,327
その他	500	500
貸倒引当金	△1,827	△1,595
投資その他の資産合計	4,929,216	4,440,691
固定資産合計	5,117,844	4,775,092
資産合計	12,698,007	9,454,838

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当連結会計年度 (2022年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	636,620	384,253
電子記録債務	1,045,551	913,359
未払金	313,000	223,108
未払法人税等	493,631	156,524
未払消費税等	392,526	105,586
未払費用	708,815	373,250
預り金	228,021	14,168
賞与引当金	14,042	17,166
役員業績報酬引当金	12,700	4,500
店舗閉鎖損失引当金	30,942	20,935
資産除去債務	20,503	15,895
ポイント引当金	20,300	12,740
その他	24,295	136,513
流動負債合計	3,940,951	2,378,001
固定負債		
退職給付に係る負債	289,503	205,554
繰延税金負債	421,345	352,261
資産除去債務	652,271	585,745
固定負債合計	1,363,120	1,143,561
負債合計	5,304,071	3,521,562
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,503,148	4,503,148
資本剰余金	5,355,295	5,354,282
利益剰余金	△3,461,864	△4,832,791
自己株式	△45,119	△42,585
株主資本合計	6,351,460	4,982,054
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,003,990	846,569
為替換算調整勘定	33,094	51,400
退職給付に係る調整累計額	458	49,864
その他の包括利益累計額合計	1,037,542	947,834
新株予約権	4,933	3,387
純資産合計	7,393,935	5,933,275
負債純資産合計	12,698,007	9,454,838

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
売上高	16,309,939	13,276,374
売上原価	7,849,187	5,651,133
売上総利益	8,460,751	7,625,241
販売費及び一般管理費		
従業員給与及び賞与	3,088,959	3,004,738
賞与引当金繰入額	14,042	17,166
役員業績報酬引当金繰入額	12,700	4,500
退職給付費用	39,645	18,917
地代家賃	2,168,347	1,946,492
減価償却費	53,352	49,591
修繕維持費	735,373	627,169
ポイント引当金繰入額	20,300	12,740
その他	3,019,613	2,816,779
販売費及び一般管理費合計	9,152,334	8,498,094
営業損失(△)	△691,583	△872,853
営業外収益		
受取利息	301	156
受取配当金	105,589	65,895
雑収入	5,306	5,868
営業外収益合計	111,197	71,921
営業外費用		
支払利息	13,123	21,777
為替差損	514	5,602
雑損失	770	4,219
営業外費用合計	14,409	31,599
経常損失(△)	△594,794	△832,531
特別利益		
助成金収入	—	65,263
投資有価証券売却益	1,302,033	—
受取保険金	—	20,150
店舗家賃免除益	81,008	—
雇用調整助成金	74,709	11,686
特別利益合計	1,457,751	97,099
特別損失		
ブランド整理損	—	370,674
減損損失	50,494	79,752
災害による損失	—	19,088
固定資産除却損	805	1,190
臨時休業等関連損失	77,932	9,565
特別損失合計	129,232	480,272
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	733,723	△1,215,704
法人税、住民税及び事業税	184,616	155,222
法人税等合計	184,616	155,222
当期純利益又は当期純損失(△)	549,106	△1,370,927
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	549,106	△1,370,927

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
当期純利益又は当期純損失(△)	549,106	△1,370,927
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,006,085	△157,420
為替換算調整勘定	2,125	18,306
退職給付に係る調整額	190,653	49,405
その他の包括利益合計	△813,306	△89,708
包括利益	△264,200	△1,460,635
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△264,200	△1,460,635
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,503,148	5,355,968	△4,010,971	△46,828	5,801,317
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			549,106		549,106
自己株式の取得					—
自己株式の処分		△673		1,709	1,036
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△673	549,106	1,709	550,142
当期末残高	4,503,148	5,355,295	△3,461,864	△45,119	6,351,460

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	2,010,076	30,969	△190,195	1,850,849	5,965	7,658,131
当期変動額						
親会社株主に帰属する当期純利益						549,106
自己株式の取得						—
自己株式の処分					△1,032	4
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,006,085	2,125	190,653	△813,306	—	△813,306
当期変動額合計	△1,006,085	2,125	190,653	△813,306	△1,032	△264,196
当期末残高	1,003,990	33,094	458	1,037,542	4,933	7,393,935

当連結会計年度(自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,503,148	5,355,295	△3,461,864	△45,119	6,351,460
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△1,370,927		△1,370,927
自己株式の取得				△30	△30
自己株式の処分		△1,012		2,564	1,552
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△1,012	△1,370,927	2,533	△1,369,406
当期末残高	4,503,148	5,354,282	△4,832,791	△42,585	4,982,054

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,003,990	33,094	458	1,037,542	4,933	7,393,935
当期変動額						
親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△1,370,927
自己株式の取得						△30
自己株式の処分					△1,546	6
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△157,420	18,306	49,405	△89,708	—	△89,708
当期変動額合計	△157,420	18,306	49,405	△89,708	△1,546	△1,460,660
当期末残高	846,569	51,400	49,864	947,834	3,387	5,933,275

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	733,723	△1,215,704
減価償却費	57,337	50,075
減損損失	50,494	79,752
災害による損失	—	19,088
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,217	3,124
役員業績報酬引当金の増減額(△は減少)	12,700	△8,200
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	△5,502	△10,006
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△14,365	△34,543
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△175	△221
ポイント引当金の増減額(△は減少)	8,940	△7,560
受取利息及び受取配当金	△105,735	△66,052
支払利息	13,123	21,777
為替差損益(△は益)	514	5,602
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,302,033	—
売上債権の増減額(△は増加)	144,982	128,143
たな卸資産の増減額(△は増加)	△99,896	295,755
仕入債務の増減額(△は減少)	213,122	△384,558
未払消費税等の増減額(△は減少)	278,767	△286,939
未払費用の増減額(△は減少)	212,825	△335,565
預り金の増減額(△は減少)	176,912	△213,853
未払事業税の増減額(△は減少)	142,866	△143,416
その他	107,672	△111,997
小計	624,058	△2,215,299
利息及び配当金の受取額	106,195	66,052
利息の支払額	△13,123	△21,777
法人税等の支払額	△1,235	△359,019
営業活動によるキャッシュ・フロー	715,895	△2,530,044
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△55,346	△24,289
無形固定資産の取得による支出	△37,333	△138,410
投資有価証券の売却による収入	1,917,865	—
差入保証金の差入による支出	△6,059	△12,124
差入保証金の回収による収入	137,061	224,077
その他	△35,405	△82,444
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,920,781	△33,190
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△30
ストックオプションの行使による収入	4	6
財務活動によるキャッシュ・フロー	4	△24
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,559	11,877
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,639,241	△2,551,382
現金及び現金同等物の期首残高	1,990,478	4,629,720
現金及び現金同等物の期末残高	4,629,720	2,078,337

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前連結会計年度(自2020年3月1日至2021年2月28日)

当社グループは衣料品小売業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自2021年3月1日至2022年2月28日)

当社グループは衣料品小売業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
1株当たり純資産額	267円66銭	214円76銭
1株当たり当期純利益又は当期純損失金額(△)	19円89銭	△49円65銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	19円88銭	—

(注) 1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当連結会計年度 (2022年2月28日)
純資産の部の合計額(千円)	7,393,935	5,933,275
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	4,933	3,387
(うち新株予約権)	(4,933)	(3,387)
普通株式に係る期末純資産額(千円)	7,389,002	5,929,888
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	27,605,452	27,611,270

2 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額並びに潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	549,106	△1,370,927
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	549,106	△1,370,927
普通株式の期中平均株式数(株)	27,604,618	27,609,282
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	潜在株式の種類 新株予約権 潜在株式の普通株式数 19,000株	潜在株式の種類 新株予約権 潜在株式の普通株式数 13,000株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年2月28日)	当事業年度 (2022年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,494,820	1,927,891
売掛金	35,808	24,087
売上預け金	504,062	373,916
商品	2,179,324	1,891,852
貯蔵品	18,393	10,110
前払費用	65,790	63,239
未収入金	116,609	210,327
その他	31,586	28,273
貸倒引当金	△238	△249
流動資産合計	7,446,158	4,529,450
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,718,553	2,500,294
減価償却累計額	△2,576,513	△2,410,743
建物及び構築物(純額)	142,040	89,550
工具、器具及び備品	205,576	236,974
減価償却累計額	△193,079	△152,027
工具、器具及び備品(純額)	12,497	84,946
有形固定資産合計	154,537	174,497
無形固定資産		
ソフトウェア	33,545	159,319
無形固定資産合計	33,545	159,319
投資その他の資産		
投資有価証券	2,882,842	2,656,337
関係会社出資金	175,041	175,041
長期前払費用	11,088	12,120
差入保証金	2,031,116	1,767,077
その他	500	500
貸倒引当金	△1,827	△1,595
投資損失引当金	△44,791	△36,267
投資その他の資産合計	5,053,970	4,573,214
固定資産合計	5,242,052	4,907,031
資産合計	12,688,210	9,436,481

(単位:千円)

	前事業年度 (2021年2月28日)	当事業年度 (2022年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	60,022	4,970
買掛金	576,598	379,282
電子記録債務	1,045,551	913,359
未払金	315,771	226,791
未払法人税等	493,631	156,524
未払消費税等	392,526	105,586
未払費用	708,545	372,942
預り金	228,021	14,168
賞与引当金	14,042	17,166
役員業績報酬引当金	12,700	4,500
店舗閉鎖損失引当金	30,942	20,935
ポイント引当金	20,300	12,740
資産除去債務	20,503	15,895
その他	24,295	136,513
流動負債合計	3,943,452	2,381,377
固定負債		
退職給付引当金	289,962	255,418
繰延税金負債	421,345	352,261
資産除去債務	652,271	585,745
固定負債合計	1,363,578	1,193,425
負債合計	5,307,030	3,574,802
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,503,148	4,503,148
資本剰余金		
資本準備金	2,251,574	2,251,574
その他資本剰余金	3,103,720	3,102,708
資本剰余金合計	5,355,295	5,354,282
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△3,441,067	△4,803,123
利益剰余金合計	△3,441,067	△4,803,123
自己株式	△45,119	△42,585
株主資本合計	6,372,256	5,011,722
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,003,990	846,569
評価・換算差額等合計	1,003,990	846,569
新株予約権	4,933	3,387
純資産合計	7,381,179	5,861,679
負債純資産合計	12,688,210	9,436,481

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当事業年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
売上高	16,306,861	13,271,968
売上原価		
商品期首たな卸高	2,088,379	2,179,324
当期商品仕入高	7,947,016	5,748,503
合計	10,035,395	7,927,828
他勘定振替高	6,882	384,841
商品期末たな卸高	2,179,324	1,891,852
売上原価合計	7,849,187	5,651,133
売上総利益	8,457,673	7,620,834
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	3,079,618	2,995,404
賞与引当金繰入額	14,042	17,166
役員業績報酬引当金繰入額	12,700	4,500
退職給付費用	39,645	18,917
地代家賃	2,165,297	1,942,638
減価償却費	53,223	49,557
修繕維持費	735,373	627,169
ポイント引当金繰入額	20,300	12,740
その他	3,032,287	2,830,672
販売費及び一般管理費合計	9,152,487	8,498,766
営業損失(△)	△694,814	△877,931
営業外収益		
受取利息	146	23
受取配当金	105,589	65,895
雑収入	9,988	14,349
営業外収益合計	115,723	80,268
営業外費用		
支払利息	13,123	21,777
雑損失	770	4,219
営業外費用合計	13,894	25,996
経常損失(△)	△592,985	△823,659
特別利益		
助成金収入	—	65,263
受取保険金	—	20,150
投資有価証券売却益	1,302,033	—
店舗家賃免除益	81,008	—
雇用調整助成金	74,709	11,686
特別利益合計	1,457,751	97,099
特別損失		
ブランド整理損	—	370,674
災害による損失	—	19,088
固定資産除却損	805	1,190
減損損失	50,494	79,752
臨時休業等関連損失	77,932	9,565
特別損失合計	129,232	480,272
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	735,533	△1,206,832
法人税、住民税及び事業税	184,616	155,222
法人税等合計	184,616	155,222
当期純利益又は当期純損失(△)	550,916	△1,362,055

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

(単位：千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	4,503,148	2,251,574	3,104,394	5,355,968	△3,991,983	△3,991,983
当期変動額						
当期純利益					550,916	550,916
自己株式の取得						
自己株式の処分			△673	△673		
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	—	—	△673	△673	550,916	550,916
当期末残高	4,503,148	2,251,574	3,103,720	5,355,295	△3,441,067	△3,441,067

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△46,828	5,820,304	2,010,076	2,010,076	5,965	7,836,345
当期変動額						
当期純利益		550,916				550,916
自己株式の取得	△4	△4				△4
自己株式の処分	1,713	1,040			△1,032	8
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			△1,006,085	△1,006,085		△1,006,085
当期変動額合計	1,709	551,952	△1,006,085	△1,006,085	△1,032	△455,165
当期末残高	△45,119	6,372,256	1,003,990	1,003,990	4,933	7,381,179

当事業年度(自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	4,503,148	2,251,574	3,103,720	5,355,295	△3,441,067	△3,441,067
当期変動額						
当期純利益					△1,362,055	△1,362,055
自己株式の取得						
自己株式の処分			△1,012	△1,012		
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	—	—	△1,012	△1,012	△1,362,055	△1,362,055
当期末残高	4,503,148	2,251,574	3,102,708	5,354,282	△4,803,123	△4,803,123

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△45,119	6,372,256	1,003,990	1,003,990	4,933	7,381,179
当期変動額						
当期純利益		△1,362,055				△1,362,055
自己株式の取得	△30	△30				△30
自己株式の処分	2,564	1,552			△1,546	6
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			△157,420	△157,420		△157,420
当期変動額合計	2,533	△1,360,534	△157,420	△157,420	△1,546	△1,519,500
当期末残高	△42,585	5,011,722	846,569	846,569	3,387	5,861,679